

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月4日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 桑山
コード番号 7889 URL <http://www.kuwayama.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桑山貴洋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 矢野俊彦

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

TEL 03-3835-7231

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	18,350	6.4	1,010	△21.3	782	△31.5	674	△32.6
22年3月期第3四半期	17,250	△3.9	1,284	—	1,141	—	999	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	67.61	—
22年3月期第3四半期	100.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	27,116	12,143	44.8	1,217.91
22年3月期	25,904	11,699	45.2	1,173.59

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 12,142百万円 22年3月期 11,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	3.00	—	6.00	9.00
23年3月期	—	6.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	△0.9	500	△47.9	300	△60.1	250	△58.3	25.07

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名

）、除外 一社（社名

）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 10,331,546株 22年3月期 10,331,546株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 361,274株 22年3月期 363,215株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 9,968,615株 22年3月期3Q 9,968,362株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第3四半期連結累計期間】	6
【第3四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の増加や政府の経済対策の効果による企業の収益改善など、景気持ち直しに向けた動きがみられたものの、円高やデフレの影響と、依然として厳しい雇用情勢や所得環境から先行き不透明なまま推移いたしました。

当業界におきましても、消費者心理の悪化を背景に個人消費が低迷を続けるなか、さらに年末に向かい貴金属地金相場が高騰し、クリスマス商戦に向けての卸・小売業の在庫積み増し意欲を妨げる厳しい市場環境となりました。

このような情勢のもと、当社グループでは大手小売店チェーンとの取組みを強化し、OEM・ODMによるファッションジュエリー、ブライダルリングの開発受注を増加し、クリスマス商戦での売上を確保し、またシェアを拡大しました。

製造面ではマシンチェーンの製造能力を増強して受注増につなげ、低迷する国内市場でシェア拡大に努めました。また海外市場の開拓にも弛まず取組み、中国市場への新しいアプローチを続け今後の売上拡大への備えを進めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は183億50百万円(前年同四半期比6.4%増)、営業利益は、厳しい国内市場環境下での貴金属地金相場上昇による利益の減少などによる影響から、10億10百万円(前年同四半期比21.3%減)となり、経常利益は為替差損の発生等から7億82百万円(前年同四半期比31.5%減)となり、四半期純利益は6億74百万円(前年同四半期比32.6%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ12億11百万円増加し271億16百万円となりました。主な要因はたな卸資産の増加3億4百万円、受取手形及び売掛金の増加1億36百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ7億67百万円増加し149億72百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加1億23百万円や、短期借入金の増加8億7百万円、その他流動負債の減少5億88百万円、長期借入金の増加6億21百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億44百万円増加し121億43百万円となりました。主な要因は四半期純利益の増加6億74百万円、為替換算調整勘定の減少1億3百万円等によるものであります。

キャッシュフローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ1億26百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益7億78百万円、減価償却費2億54百万円、売上債権の増加1億41百万円、仕入債務の増加1億31百万円、たな卸資産の増加3億14百万円等により3億48百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出2億97百万円、有価証券の取得による支出16百万円、差入保証金の差入による支出4億38百万円等があり7億78百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金純増額8億7百万円、長期借入れによる収入13億円、長期借入金の返済による支出6億69百万円、社債の償還による支出7億1百万円等の支出があり6億4百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年5月20日に公表いたしました通期連結業績予想から修正は行っておりません。なお、上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。最終業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間での損益に与える影響はありません。

2. 表示方法の変更

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第3四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」に区分掲記しておりました「未収消費税等の増減額(△は増加)」は重要性が減少したため、当第3四半期連結累計期間では「その他」に含めております。なお、当第3四半期連結累計期間の「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含まれる「未収消費税等の増減額(△は増加)」は72,687千円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,377,012	3,250,067
受取手形及び売掛金(純額)	3,719,336	3,579,319
商品及び製品	6,954,123	6,519,516
仕掛品	1,687,536	1,695,666
原材料及び貯蔵品	535,917	658,158
繰延税金資産	10,219	18,965
その他	347,503	181,501
流動資産合計	16,631,649	15,903,194
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,111,500	5,050,807
その他(純額)	1,811,920	1,771,486
有形固定資産合計	6,923,420	6,822,293
無形固定資産		
のれん	109,451	133,302
その他	834,480	887,626
無形固定資産合計	943,931	1,020,928
投資その他の資産	2,617,253	2,158,376
固定資産合計	10,484,606	10,001,599
資産合計	27,116,255	25,904,793
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,034,959	910,999
短期借入金	8,400,000	7,593,000
未払法人税等	42,046	179,900
賞与引当金	41,720	78,820
その他	1,502,308	2,090,840
流動負債合計	11,021,034	10,853,560
固定負債		
社債	45,000	96,000
長期借入金	3,347,446	2,725,691
繰延税金負債	100,509	107,677
役員退職慰労引当金	432,474	411,250
その他	26,523	11,369
固定負債合計	3,951,953	3,351,988
負債合計	14,972,988	14,205,548

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,013,529	3,013,529
資本剰余金	2,944,389	2,944,369
利益剰余金	6,254,140	5,699,713
自己株式	△205,624	△206,294
株主資本合計	12,006,434	11,451,318
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	165,024	172,375
為替換算調整勘定	△28,564	75,119
評価・換算差額等合計	136,460	247,495
少数株主持分	372	430
純資産合計	12,143,266	11,699,244
負債純資産合計	27,116,255	25,904,793

(2) 四半期連結損益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	17,250,713	18,350,936
売上原価	12,290,083	13,947,049
売上総利益	4,960,630	4,403,887
販売費及び一般管理費	3,676,392	3,392,898
営業利益	1,284,238	1,010,988
営業外収益		
受取利息	8,712	4,231
受取配当金	21,843	19,897
不動産賃貸料	16,936	17,856
デリバティブ評価益	—	38,871
その他	29,067	20,893
営業外収益合計	76,559	101,750
営業外費用		
支払利息	120,002	116,335
為替差損	84,758	145,987
その他	14,592	68,154
営業外費用合計	219,353	330,476
経常利益	1,141,444	782,262
特別利益		
固定資産売却益	99	1,116
賞与引当金戻入額	53,312	—
貸倒引当金戻入額	4,507	1,357
特別利益合計	57,919	2,473
特別損失		
固定資産売却損	547	3,591
固定資産除却損	1,015	2,917
投資有価証券評価損	14,175	—
会員権評価損	3,420	—
その他	544	11
特別損失合計	19,704	6,519
税金等調整前四半期純利益	1,179,659	778,217
法人税、住民税及び事業税	183,906	99,067
法人税等調整額	△3,827	5,137
法人税等合計	180,079	104,205
少数株主損益調整前四半期純利益	—	674,011
少数株主損失(△)	△25	△58
四半期純利益	999,605	674,070

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	6,436,435	6,883,394
売上原価	4,513,160	5,308,800
売上総利益	1,923,274	1,574,594
販売費及び一般管理費	1,186,936	1,196,734
営業利益	736,338	377,860
営業外収益		
受取利息	1,761	593
受取配当金	8,935	6,232
不動産賃貸料	5,722	6,353
その他	9,024	8,246
営業外収益合計	25,445	21,426
営業外費用		
支払利息	37,818	38,800
為替差損	119,773	14,614
その他	6,416	21,648
営業外費用合計	164,008	75,062
経常利益	597,775	324,223
特別利益		
固定資産売却益	16	27
特別利益合計	16	27
特別損失		
固定資産売却損	△24	3,464
固定資産除却損	1,015	2,812
投資有価証券評価損	7	—
会員権評価損	3,420	—
その他	—	11
特別損失合計	4,419	6,288
税金等調整前四半期純利益	593,372	317,962
法人税、住民税及び事業税	74,547	16,670
法人税等調整額	△3,365	2,763
法人税等合計	71,181	19,433
少数株主損益調整前四半期純利益	—	298,528
少数株主損失(△)	△5	△6
四半期純利益	522,196	298,535

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,179,659	778,217
減価償却費	259,769	254,057
のれん償却額	23,851	23,851
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,009	△4,294
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	19,476	21,224
投資有価証券評価損益 (△は益)	14,175	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	544	11
受取利息及び受取配当金	△30,555	△24,129
支払利息	120,002	116,335
会員権評価損	3,420	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△318,363	△141,815
たな卸資産の増減額 (△は増加)	518,163	△314,691
仕入債務の増減額 (△は減少)	△92,249	131,685
未収消費税等の増減額 (△は増加)	115,709	—
その他	△159,949	△176,271
小計	1,654,664	664,181
利息及び配当金の受取額	30,555	24,055
利息の支払額	△115,035	△99,073
法人税等の支払額	△61,431	△244,718
法人税等の還付額	—	4,170
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,508,752	348,614
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△10,959	△16,657
有価証券の売却による収入	453	57
有形固定資産の取得による支出	△71,830	△297,499
有形固定資産の売却による収入	1,255	3,140
無形固定資産の取得による支出	△10,089	△16,048
貸付けによる支出	△10,000	—
貸付金の回収による収入	1,100	7,539
差入保証金の差入による支出	△300,000	△438,757
定期預金の預入による支出	△150,000	—
その他	△26,918	△19,890
投資活動によるキャッシュ・フロー	△576,989	△778,117
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,373,000	807,000
長期借入れによる収入	—	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△670,379	△669,727
社債の償還による支出	△201,000	△701,000
自己株式の売却による収入	—	720
自己株式の取得による支出	△2	△30
配当金の支払額	△58,561	△117,556
その他	△1,603	△15,123
財務活動によるキャッシュ・フロー	441,453	604,282

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,794	△47,834
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,388,011	126,945
現金及び現金同等物の期首残高	2,331,371	2,650,067
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,719,382	2,777,012

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
該当事項はありません。